



ルールやマナーを守って楽しいリーグにしましょう！

1 他者への気遣い

相手チームや周りに居られる一般のお客様、そこでビリヤードをしている皆さまが心地よくプレーできる環境作りにご協力をお願いいたします。使用できるスペース以外に広がることや、過度な大声での応援などは、周りの方を不愉快にさせる場合がありますので、特にご注意ください。

2 マナー

味方だけでなく相手チームのナイスプレーにも拍手を贈りましょう。野次や罵倒、相手が不快になる言動は厳禁です。試合中の喫煙はできません。

※プレーヤー、スコアラー以外は所定の場所で喫煙可能です。

飲酒は OK ですが、周りの方が不愉快にならない程度にしてください。

3 23 ルール

JPA リーグの根幹をなすルールです。試合に出る 5 名の最新スキルの合計は「23 以内」でなければいけません。9 ボール、8 ボール共に、試合に出る 5 名のうち、合計 23 以内であっても、SL6 以上の方は 2 名までしか出すことができません (ex. 7,6,6,2,2 は不可)。

4 スキルレベルの確認

試合は常に HP で確認した最新スキルでプレーしてください (紙のスコアシート記載の SL に反映されていない場合があります)。試合基準日の前日 22 時までは振替試合等の更新で変動する場合があります。

間違った SL でプレーした場合、獲得ポイントが下がったり、不戦敗になったりする場合があります。



<http://www.poolplayers.jp/standings/>

TEAM CAPTAIN'S MANUAL



JPA リーグの基本となるチームマニュアルはこちら

5 必要出場試合数①

各セッションで個人の必要出場試合数は同チーム内で「4」です (夏セッションのみ「3」)。プレーオフは含みません。4 試合に満たなかった方は、プレーオフや Tri Cup、LTC には出場できなくなり、チームメイトにコーチングすることもできなくなります。(チーム名簿から削除されます)

6 JPA プレーフィー

JPA ウィークリープレーフィー：
6,000 円 / 1 チーム

不戦試合発生時やプレーオフも一律 6,000 円です。

別途、試合時のビリヤード場のテーブル代は各店舗にお支払いください。

※10 チーム以上のディビジョンのプレーオフ決勝の際もプレーフィーが発生します。

7 メンバー変更

メンバーの追加、入れ替えは、「Week 5」の試合開始前まで可能です。スタッフへの事前連絡は不要で、スコアシート表面 2 枚共にご記入いただければその週からの出場も可能です。

※JPA メンバーシップフィー (=年会費、有効期限 1/1 ~ 12/31、3,000 円 (秋セッションのみは半額) は初回出場時、全員が Week 5 までにお支払いください。

8 必要出場試合数②

ラスベガス行きを決める LTC (=KTC, WTC) に出場するためには、開催年から見て 2 年前の夏セッションより数えて「10 試合以上」の出場が必要です。こちらは同チーム内での出場である必要はなく、違うチームでの出場や、前年の LTC での出場記録もカウントされます。

9

時間について

- ・対戦間の人選は**1分以内**です。※2023年6月より「1分以内」となりました。
 - ・1ショット「平均20秒・最大45秒」を目安にショットしてください。
過度にショット時間が長いプレーヤーには注意や警告が与えられます。
 - ※8ボールは全試合ショットクロック制です。ショット後、ボールが全て止まってから計時をスタート、30秒と40秒経過でコールしてください。
(カウントダウンなし) 45秒を過ぎると1度目は警告、2度目からはファールとなります。
- 普段から「平均20秒」で撞くようにメンバーへの指導をお願いします。
全員の心掛けでリーグ試合を「3時間以内」で終えるようにしてください。

10

セルフラック

両者合意の上でのみ、セルフラックが可能です(合意がない場合は相手ラック、8ボールはSL7同士のみセルフラック可能)。ただしセルフラックのときも●エース有効●ボールの配置は①と⑨のみ指定(8ボールは⑧のみ)です。※チームメイトの代理ラックは不可
またブレイク時はタイムアウトは取れません(アドバイス不可)。

11

キューの長さ

JPAではジャンプショット自体は可能ですが、ジャンプキューの使用ができません。また**ブレイクキューなどプレーキュー以外に持ち替えてのジャンプショットもできません。**

キューを後ろに付けて伸ばすエクステンションの使用は可能です。

12

玉触り

故意でない玉の玉触りについては原則セーフです。相手チームプレーヤーが元あった場所に戻して再開してください。

ただし動いている玉の玉触り、復元できないくらいに沢山動かした場合や、フリーボールを置こうとして手玉を的玉に当ててしまった場合はファールです。

※フリーボールを置く際は手で置き、キュー先での微調整はしないようにしてください。

13

コーチング

※1ラックにつきSL3までは2回、SL4以上は1回

タイムアウトは1分以内です。砂時計の砂が落ち切る前に終了してください。的玉などの道具は使えませんが、キューや指などで指し示すことはできます。

コーチャーはプレーヤーが撞くときは台から離れなければいけません。次のような助言はコーチングの範囲外です。●チョークを塗る ●レストを使うように言う ●玉間違いの指摘

※プレーヤーからリクエストしたタイムはキャンセルできますが、コーチャーからのタイムは拒否できません。

14

スコア記録

1枚のスコアシートを、記入する方と確認する方に分かれて両チームで付けることを推奨します。特にラック終了ごとに得点、合計、イニング数などを確認してください。

※ラック終了ごとに両者の得点をアナウンスすると間違いが起きにくくなります。(例:Tさん24点、Sさん15点、無効1です)

スコア転記の際は誤りがないかどうか両チームで確認の上、書き漏れがないようにしてください。

15

セーフティ

セーフティとは撞き手がシュートを試みていないショットのことです。セーフティをする際は撞き手がスコアラに「セーフティです」とコールしてください。※セーフティしようとしたが的玉が入ったときはセーフティにはなりません。

所謂「アンドセーフ」はセーフティ扱いにはなりませんが、空クッションからシュートを狙わないときやわざとファールをするショットはセーフティになります。※多くの場合、初心者の方が空クッションを強く撞く「当てるだけ」のショットはセーフティにはなりません。

セーフティをしているのに「していないフリをする」「スコアに記録しない」行為は重大なスポーツマンシップ違反です。発覚した場合には何らかのペナルティが与えられます。

16

試合終了後

試合が終わったら、チームごとに年会費のお支払いやワッペン申請などスコアシート表面にご記入ください。その後、ホームチームの方が、スコアシート2枚(あれば3枚)共の両面を全面撮影し、その日のうちにDiv.のキャプテングループLINEに送信してください。

既定の試合日に出場可能な 5 名のメンバーが集まらない場合、相手チームに別の日時で不足人数分の試合を行うように依頼することが可能です。ただし、振替試合は相手チームの同意と調整があってはじめて成立するもので、不成立の場合は必ず最初に依頼した側が不戦敗となります。また集まらなと確定した段階でできるだけ早めに依頼するようにしてください。3 日前～当日など直前になるほど相手チームに迷惑をかけることになります。

振替試合が可能な期間は原則、前の試合の更新後～次週の試合の 2 日前までの約 10 日間です。ただしリーグ最終戦については順位確定のため前倒しの振替のみ可能です。

依頼の際は①振替試合の出場予定者と SL②希望日時を伝えてください。候補が複数あった方が受ける側の調整の幅が広がります（振替を受ける側は出場者を伝える必要はありません）。

振替試合は原則相手チームのホームで行い、依頼した側がスコアラーも帯同するようにしてください。実施することが決まった時点で元の会場と振替を実施する会場に連絡、予約をお願いします。また Div. グループ LINE にも報告をお願いします。

リーグ内の不戦試合のポイントは 9 ボール：15-0、8 ボール：2-0 です。 ※プレーオフ以降は同 20-0、3-0 です。不戦試合が発生しても両チーム共 JPA ウィークリーフィーは「6,000 円 / チーム」です。

1 セッション内で不戦試合を 5 試合以上出したチームはプレーオフへの出場権がなくなり、LTC の出場権を保持している場合はその権利も失います。

LTC とは「Local area Team Championship」の頭文字を取った、関東エリアチームチャンピオンシップ（=KTC）、西日本エリアチームチャンピオンシップ（=WTC）の総称です。

JPA は 1 年度内に 3 つのセッション（夏、秋、春）があり、それぞれのセッションでディビジョン優勝したチームが LTC の出場権利を獲得します。※10 チーム以上のディビジョンでは準優勝チームも獲得

夏セッションに獲得の場合は秋セッションと春セッションに、秋セッションに獲得の場合は春セッションに、それぞれ獲得時のメンバー（＝オリジナルメンバー、以下 OM）4 名以上が在籍するチームで継続出場することが権利維持の条件です。獲得直後のセッションで OM が 4 名と 4 名で 2 チームに分かれた場合、両チームが権利を保持できます。

※夏獲得後の秋セッションで OM の 8 名が同チームで出場した場合、春セッションで 4 名・4 名の分割も可能です。LTC に出場するためには各個人でも以下の条件を満たすことが必要です。（このキャプテンマニュアルの 5 と 8 の項目）

- ・各セッション、権利保持チーム内で 4 試合出場（プレーオフ含まず）
- ・LTC 開催年から 2 年前の夏セッションから数えてトータル 10 試合以上出場（2024 年の場合、2022 年夏からカウント）

※WTC の各地域ブロック予選はトータル 8 試合で出場可能、ファイナルトーナメント時点では 10 試合必要です。

上記個人の条件を満たせなかった場合、個人としての OM の権利を失います。その結果 OM が 3 名になった場合は、チームとしての出場権を失います。

LTC に出場の際は原則、過去最高のスキルレベル（SL）となります。

《50% ルール》

夏セッション、秋セッションに権利を得たチームは同年度内のディビジョンリーグにおいて、上位半数以内の成績を収めなくてははいけません。上位半数以内に入らなかったチームは、SL と出場資格についての精査を受け、その結果、SL のアップや出場資格の剥奪等の措置が取られる場合があります。

JPA のリーグ試合において、下記の条件を満たした場合、ワッペン（バッジ）をご申請ください。翌週以降のスコアシート封筒に封入いたします。

◆申請方法

自チームのスコアシート表面・右下にあるボックスに取得条件を満たした方のお名前をご記入ください。

スコアシート提出後に書き忘れた場合や、不着分の再申請もこちらにご記入ください。

※スコアシートからのみの受付となり、LINE での申請はできません。

【9 ボール】
《ワッペン等を獲得された方はこちらにご記入ください》

マスワリ		マスワリ	あり ・ なし
エース		20-0	
ビート9			
初勝利			
その他 (ピン交換)			
グッドジョブ (勝敗なし、1,2 が勝利)			

【8 ボール】

マスワリ		マスワリ	あり ・ なし
エース		ラックレス	
ビート7			
初勝利			
その他 (ピン交換)			

翌週以降のスコアシート封筒に封入します。
(最大3週間程度お待ちいただく場合があります)
新規メンバーの JPA ロゴワッペンなど、
その他に該当するものはスコアシートのメ
ッセージ欄にご記入ください。

ワッペンの種類と取得条件

【9 ボール】



『マスワリ』
マスワリを1回ないしは2回出した方
に1枚 3回以上は1枚とビン1つ
3枚でマスワリビン1つと交換可



『エース (9オンザスナップ)』
ブレイクエースを1回ないしは2回出
した方に1枚 3回以上は1枚とビン1つ
3枚でエースビン1つと交換可



『ミニスラム』
1試合の中でマスワリとエース両方
を出した方



『チームスウィープ』
1試合5人全員が勝利したとき、出た
方5人全員に1枚ずつ



『ビート9』
9ボールスキル9のプレーヤーに勝利
した方



『20-0 (スコנק)』
チームポイント20-0で勝利した方



『初勝利』
JPAIに参加後、初めて勝利を挙げた方
(9, 8共通)



『グッドジョブ (GJ)』
SL1ないしはSL2のプレーヤーが勝利
した場合 5枚でAPAビン1つと交換可

【8 ボール】



『マスワリ』
マスワリを1回ないしは2回出した方
に1枚 3回以上は1枚とビン1つ
3枚でマスワリビン1つと交換可



『エース (8オンザスナップ)』
ブレイクエースを1回ないしは2回出
した方に1枚 3回以上は1枚とビン1つ
3枚でエースビン1つと交換可



『ミニスラム』
1試合の中でマスワリとエース両方
を出した方



『ラックレスナイト』
バンキングを取り、チームポイント
3-0で勝利した方
5枚でラックレスビン1つと交換可



『ビート7』
8ボールスキル7のプレーヤーに勝利
した方

《その他》



『グランドスラム』
1シーズン内で9と8両方でマスワリと
エースを1回以上出した方



『100試合出場』
JPAIに参加後、トータル100試合出場
された方 (種目別にカウント)



『250試合出場』
JPAIに参加後、トータル250試合出場
された方 (種目別にカウント)



『JPAワッペン』
JPAIに初めて参加された方